

第32回八戸市景観賞の選考理由について

名 称：グランフォート別館LUMO（建築物部門）

所 在 地：八戸市大字新荒町33

受 賞 者：所有者・維持管理者 株式会社グランフォート 代表取締役社長 差波 圭司

	<p>選考理由</p> <p>建物と庭園が一体となって、街中とは感じさせない異国感を演出している。庭園のデザインも秀逸で、手入れの行き届いた多種多様の植栽が見られ、心地よい空間を創出している。多目的フリースペースとして一般利用が可能なことから、通りから直接見通すことはできないが、隠れ家として、人々が集い語らえる潤いの場を形成している。</p>
---	--

名 称：清水寺観音堂（建築物部門）

所 在 地：八戸市大字是川町字中居18-2

受 賞 者：所有者・維持管理者 宗教法人清水寺

	<p>選考理由</p> <p>周囲の自然環境との調和が素晴らしく、落ち着いた佇まいの建築物である。茅葺屋根の全面葺き替え工事が行われており、その技術継承を期待したい。歴史を感じる圧巻の佇まいで、国の重要文化財として多くの人に知ってもらい、後世に残していきたい貴重な建造物の一つである。</p>
---	--

名 称：AG Designオフィス兼自宅（建築物部門）

所 在 地：八戸市西白山台3丁目16-28

受 賞 者：所有者・維持管理者 ag design 代表 新井 哲

	<p>選考理由</p> <p>高低差のある土地の良さを活かし、擁壁と築山をうまく利用されている。敷地境界にはフェンス等を設けず、隣地敷地との連続性にも配慮されている。広々と感じさせる庭園と建物との調和が素晴らしく、住宅街の景観形成のアイデアとして高く評価できる。</p>
---	---

名 称：糠塚・大慈寺と周辺地（景観づくり活動部門）

所 在 地：八戸市長者1丁目6-59

受 賞 者：活動団体 福聚山大慈寺



選考理由

歴史的建造物で静寂に包まれた空間が広がり、訪れる人々に豊かな癒しの時を与えてくれる。山門を中心に左右に白壁と板塀を組み合わせた周辺景観は、歴史に触れながら散策を楽しむことができる空間である。広い敷地内は手入れが行き届いており、歴史・文化・観光面からも多くの人に知ってもらいたい素晴らしい場所である。

名 称：私の街を学ぶ～多賀台小学校・通学路で見つけた景観（生きた景観部門）

所 在 地：八戸市多賀台

受 賞 者：活動団体 八戸市立多賀台小学校



選考理由

人と景観の繋がりが子供たちに伝わることで、良好な景観まちづくりに関わる意識を持った人が育てられる。景観学習を通じて、子供たちが自分の住む町の再発見に繋がる素晴らしい活動である。地元を愛する人を育てる活動は、未来へ繋がる学びであることから、これに続く活動が他地区へも広がるためのモデルケースとして評価できる。

(参考) 八戸市景観賞の概要

1. 制定年月日 昭和62（1987）年4月1日
2. 制定の趣旨
八戸市において、景観づくりに寄与していると認められる建築物等や活動の事例を表彰、周知することにより、景観づくりに対する市民の関心を高め、市民一人ひとりが地域の特長を活かし、潤いと安らぎに満ちた魅力あるまちづくりに貢献することを目的に実施するものである。
応募対象は地域の特長、魅力、美しさや潤いを感じさせるまちなみ、景観づくりに関する活動とし、一人何点でも応募できる。
3. 経過・結果
当表彰制度は、昭和62年度から実施。
令和3年度で32回目。
前回（第31回）までの受賞件数は85件。
4. 部門
下記5部門で審査
 1. 建築物部門
良好な景観形成に資する建築物を対象
表彰対象候補者：所有者、管理者、維持管理者、設計者、施工者
 2. 広告物部門
良好な景観形成に資する広告物を対象
表彰対象候補者：所有者（広告主）、管理者、維持管理者、設計者、施工者
 3. 公共施設・公共空間部門
国や地方自治体等が所有する建築物や工作物で良好な景観形成に資する施設や空間を対象
表彰対象候補者：所有者、管理者、維持管理者、設計者、施工者
 4. 景観づくり活動部門
良好な景観づくりのための取組み・活動を対象
表彰対象候補者：活動団体等
 5. 生きた景観部門
歴史・文化・自然・風土に調和した、将来にわたり守り育てていくべき「八戸らしい」景観等のための取組み・活動を対象
表彰対象候補者：活動団体等
5. 第32回景観賞の概要
募集期間：令和3年6月～令和3年7月31日まで
応募総数：23通
※重複応募等があり、21箇所を審査（建築物部門11通、広告物部門0通、公共施設・公共空間部門3通、景観づくり活動部門5通、生きた景観部門2通）
応募者数：18名
審査スケジュール：8月24日 第1次審査（書類審査） 21箇所→11箇所
9月29日 最終審査（午前：現地視察 午後：審査）
11箇所→5箇所に受賞決定

6. 過去受賞作品

第1回 昭和62年度（1987）「八戸市まちの景観功労賞」

- 応募期間 昭和62年8月～10月
- 応募総数 21通（19箇所）
- 応募者数 20名
- 表彰件数 3件
 - 「ファッションパル・ヴィアノヴァ」 十三日町24
 - 「カネイリ」 番町26
 - 「河内屋橋本合名会社」（現 ほこるや） 八日町6-1（現 誇屋）
- 表彰式 昭和63年1月29日

第2回 昭和63年度（1988）「八戸市まちの景観功労賞」

- 応募期間 昭和63年9月～平成元年3月
- 応募総数 22通（18箇所）
- 応募者数 20名
- 表彰件数 4件
 - 「八戸ワシントンホテル」 十三日町22
 - 「大丸ビル」 堤町15
 - 「八戸聖ルカ教会」 類家四丁目9-3
 - 「在家堤」 田面木字神明沢16
- 表彰式 平成元年7月7日

第3回 平成元年度（1989）～2年度（1990）「八戸市まちの景観功労賞」

- 応募期間 平成元年11月～平成2年6月
- 応募総数 36通（34箇所）
- 応募者数 20名
- 表彰件数 5件
 - 「専門学校アレック情報ビジネス学院」 廿三日町13
 - 「駒井酒造店」 湊町字本町9
 - 「加賀谷小児科医院」 柏崎四丁目16-29
 - 「県立八戸高等学校の桜・ケヤキ並木」 長者四丁目4
 - 「今渕邸」 鳥屋部町（焼失）
- 表彰式 平成2年7月30日

第4回 平成4年度（1992）「八戸市まちの景観賞」（第4回より「まちの景観功労賞」から改称）

- 応募期間 平成4年5月～7月
- 応募総数 44通（30箇所）
- 応募者数 31名
- 表彰件数 3件
 - 「十三日町の街並み」 十三日町
 - 「県営住宅旭ヶ丘団地」 旭ヶ丘一丁目1-2
 - 「八戸プラザホテル周辺の景観」 柏崎一丁目6-6
- 表彰式 平成5年4月20日

第5回 平成5年度（1993）「八戸市まちの景観賞」

- 応募期間 平成5年5月～7月
- 応募総数 38通（36箇所）
- 応募者数 11名
- 表彰件数 1件
 - 「株帆風八戸センター」 北インター工業団地一丁目5-2
- 表彰式 平成5年12月27日

第6回 平成6年度(1994)「八戸市まちの景観賞」

- 応募期間 平成6年5月～8月
- 応募総数 46通(40箇所)
- 応募者数 36名
- 表彰件数 1件
「八戸市 市民広場」 内丸一丁目1-1
- 表彰式 平成6年10月4日
※この年より、建設省(現・国土交通省)「都市景観の日(10月4日)」関連事業とした。

第7回 平成7年度(1995)「八戸市まちの景観賞」

- 応募期間 平成7年5月～8月
- 応募総数 56通(46箇所)
- 応募者数 33名
- 表彰件数 3件
「ケーキハウス アルパジョン」 下長二丁目1-25
「㈱タイコーシステムエンジニアリング」 北インター工業団地一丁目3-54
(現 サクサシステムエンジニアリング㈱)
「八戸工業大学」 妙字大開88-1
- 表彰式 平成7年10月9日

第8回 平成8年度(1996)「八戸市まちの景観賞」

- 応募期間 平成8年6月1日～7月31日
- 応募総数 65通(44箇所)
- 応募者数 48名
- 表彰件数 2件
「サニーライフ」 長根一丁目1-36
「ニューバッグ モリタ」 三日町14-1
- 表彰式 平成8年10月4日

第9回 平成9年度(1997)「八戸市まちの景観賞」

- 応募期間 平成9年6月1日～7月31日
- 応募総数 47通(44箇所)
- 応募者数 28名
- 表彰件数 2件
「八戸シーガルブリッジ」 豊洲
「高山邸」 柏崎六丁目3-9
- 表彰式 平成9年10月6日

第10回 平成10年度(1998)「八戸市まちの景観賞」

- 応募期間 平成10年6月1日～7月31日
- 応募総数 39通(27箇所)
- 応募者数 31名
- 表彰件数 2件
「高橋皮膚科」 番町16-2
「川村歯科医院」 類家四丁目7-1
- 表彰式 平成10年10月5日

第11回 平成11年度（1999）「八戸市まちの景観賞」

- 応募期間 平成11年7月1日～7月31日
 - 応募総数 51通（39箇所）
 - 応募者数 41名
 - 表彰件数 3件
 - 「ピアドゥ」(花と緑部門) 沼館四丁目7-111
 - 「栲山勝商店」(建築デザイン部門) 十八日町24
 - 「馬淵川水管橋」(まちなみ空間部門) 城下二丁目18～長苗代三丁目3
 - 表彰式 平成11年10月4日
- ※この年より、「花と緑部門」、「建築デザイン部門」、「まちなみ空間部門」の3部門に分けて募集を行った。

第12回 平成12年度（2000）「八戸市まちの景観賞」

- 応募期間 平成12年7月1日～7月31日
- 応募総数 70通（45箇所）
- 応募者数 43名
- 表彰件数 3件
 - 「ケーキハウス アルパジョン 湊高台店」(花と緑部門) 湊高台六丁目5-17
 - 「シャトーカミヤ 八戸」(建築デザイン部門) (現ノートルダム八戸) 城下二丁目11-70
 - 「八戸ニュータウン モデル住宅街区」(まちなみ空間部門) 東白山台三丁目内
- 表彰式 平成12年10月4日

第13回 平成13年度（2001）「八戸市まちの景観賞」

- 応募期間 平成13年7月1日～7月31日
 - 応募総数 66通（49箇所）
 - 応募者数 45名
 - 表彰件数 2件
 - 「ナクイ理美容マート」(花と緑部門) 城下四丁目9-2
 - 「カフェ トロピコ周辺の路地空間」(まちなみ空間部門) 十六日町18-1
 - 表彰式 平成13年10月4日
- ※建築デザイン部門の該当はなかった。

第14回 平成14年度（2002）「八戸市まちの景観賞」

- 応募期間 平成14年7月1日～7月31日
 - 応募総数 55通（45箇所）
 - 応募者数 44名
 - 表彰件数 2件
 - 「国立八戸工業高等専門学校」(建築デザイン部門) 田面木字上野平16-1
 - 「新井田川沿い桜並木」(まちなみ空間部門) 諏訪三丁目～類家五丁目
 - 表彰式 平成14年10月4日
- ※花と緑部門の該当はなかった。

第15回 平成15年度（2003）「八戸市まちの景観賞」

- 応募期間 平成15年7月1日～7月31日
- 応募総数 71通（43箇所）
- 応募者数 55名
- 表彰件数 4件
 - 「カフェレストラン茶居花」(花と緑部門) 新井田字出口平32-2
 - 「東奥日報社八戸ビル」(建築デザイン部門) 北白山台五丁目2-5
 - 「大正ロマンと八日町歩道空間」(まちなみ空間部門) 八日町6-1
 - 「JR八戸駅と大イチイ」(特別賞) 尻内町字館田2-2
- 表彰式 平成15年10月9日

第16回 平成16年度 (2004)「八戸市まちの景観賞」

- 応募期間 平成16年 7月 1日～7月31日
- 応募総数 112通 (51箇所)
- 応募者数 96名
- 表彰件数 3件
 - 「三日町ケーズビルディングとカフェサザンウィンド」 (花と緑部門&まちなみ空間部門) 三日町18-1
 - 「八戸菓子かぐら南類家店」(建築デザイン部門)(閉店) 南類家四丁目1-24
 - 「プレイピア白浜」(特別賞)(閉園) 鮫町字日陰沢7-3
- 表彰式 平成16年10月 4日

第17回 平成17年度 (2005)「八戸市まちの景観賞」

- 応募期間 平成17年 7月 1日～7月31日
- 応募総数 57通 (50箇所)
- 応募者数 41名
- 表彰件数 2件
 - 「カッコーの森エコーランドのせせらぎ遊歩道」(花と緑部門) 南郷大字市野沢字中市野沢・権現山地内
 - 「八戸屋台村 みろく横丁」(まちなみ空間部門) 三日町～六日町
- 表彰式 平成17年10月 4日

第18回 平成18年度 (2006)「八戸市まちの景観賞」

- 応募期間 平成18年 7月 1日～7月31日
 - 応募総数 68通 (56箇所)
 - 応募者数 53名
 - 表彰件数 2件
 - 「八戸市更上閣」(建築デザイン部門) 本徒士町5-4
 - 「新むつ旅館」(特別賞) 小中野六丁目20-18
 - 表彰式 平成18年10月25日
- ※花と緑部門及びまちなみ空間部門の該当はなかった。

第19回 平成19年度 (2007)「八戸市景観賞」(第19回より「まちの景観賞」から改称)

- 応募期間 平成19年 7月 1日～7月31日
 - 応募総数 43通 (37件)
 - 応募者数 38名
 - 表彰件数 4件
 - 「長者ファーム」(まちなみ空間部門) 長者三丁目9
 - 「山の楽校運営協議会」(景観づくり部門) 南郷大字島守字北ノ畑6-2
 - 「新井田西町内会」(景観づくり部門) 新井田西三丁目8
 - 「エスタシオン」(特別賞) 三日町9

(平成19年10月31日閉館)
 - 表彰式 平成19年11月30日
- ※この年より、「花と緑部門」、「建築デザイン部門」を「まちなみ空間部門」に統合し、「景観づくり部門」を新設して募集を行った。

第20回 平成20年度 (2008)「八戸市景観賞」

- 応募期間 平成20年 7月 1日～8月31日
- 応募総数 64通 (50件)
- 応募者数 46名
- 表彰件数 3件
 - 「市野沢堤」(まちなみ空間部門) 南郷大字市野沢字堤向
 - 「八戸セメント株式会社NSPタワー」(まちなみ空間部門) 新井田字下鷹待場7-1
 - 「三日町パーキングプラザの緑化活動」(景観づくり部門) 三日町7-1
- 表彰式 平成20年11月18日

第21回 平成21年度 (2009)「八戸市景観賞」

- 応募期間 平成21年 3月10日～7月31日
- 応募総数 49通 (36件)
- 応募者数 42名
- 表彰件数 3件
「光星学院高等学校」(まちなみ空間部門)
「有限会社 石甚」(景観づくり部門)
「株式会社 高橋製作所」(景観づくり部門)
- 表彰式 平成21年11月16日

湊高台六丁目14-5
柏崎一丁目9-2
河原木字浜名谷地76-344

第22回 平成22年度 (2010)「八戸市景観賞」

- 応募期間 平成21年 8月1日～平成22年 7月31日
- 応募総数 44通 (37件)
- 応募者数 33名
- 表彰件数 4件
「こどもの城保育園」(まちなみ空間部門)
「八戸臨海鉄道株式会社」(まちなみ空間部門)
「八戸工業大学メディアセンター」(まちなみ空間部門)
「八戸ガス株式会社球形ガスホルダー」(景観づくり部門)
- 表彰式 平成22年11月26日

是川五丁目6-2
一番町一丁目3-1
妙字大開88-1
沼館三丁目6-48

第23回 平成23年度 (2011)「八戸市景観賞」

- 応募期間 平成22年 8月1日～平成23年 7月31日
- 応募総数 32通 (31件)
- 応募者数 25名
- 表彰件数 1件
「フラワーショップ 福寿園」(まちなみ空間部門)
- 表彰式 平成23年12月5日

一番町一丁目1-14

第24回 平成24年度 (2012)「八戸市景観賞」

- 応募期間 平成23年 8月1日～平成24年 7月31日
- 応募総数 42通 (41件)
- 応募者数 33名
- 表彰件数 2件
「喫茶 北岳の茶屋」(まちなみ空間部門)
「元祖鶴子まんじゅう 萬榮堂」(まちなみ空間部門)
- 表彰式 平成24年11月16日

城下四丁目17-14
八幡字五日町2-9

第25回 平成25年度 (2013)「八戸市景観賞」

- 応募期間 平成24年 8月1日～平成25年 7月31日
- 応募総数 38通 (33件)
- 応募者数 33名
- 表彰件数 2件
「八戸彩画堂」(まちなみ空間部門)
「CAFÉ DINING VOILA」(まちなみ空間部門)
- 表彰式 平成25年12月2日

城下一丁目2-10
湊高台三丁目1-11

第26回 平成26年度 (2014)「八戸市景観賞」

- 応募期間 平成25年 8月1日～平成26年 7月31日
- 応募総数 25通 (23件)
- 応募者数 25名
- 表彰件数 2件
「対泉院」(まちなみ空間部門)
「鮫角灯台」(まちなみ空間部門)
- 表彰式 平成26年12月15日

新井田字寺ノ上13-1
鮫町字小舟渡平

第27回 平成27年度 (2015)「八戸市景観賞」

- 応募期間 平成26年8月1日～平成27年7月31日
- 応募総数 27通 (24件)
- 応募者数 25名
- 表彰件数 3件

「KOMEKUUTO八戸店」(まちなみ空間部門) 田向字毘沙門前39-3
「八戸LNGターミナル」(まちなみ空間部門) 豊洲7-2
「八戸市史跡根城の広場」(景観づくり部門) 根城字根城47

- 表彰式 平成27年12月18日

第28回 平成28年度 (2016)「八戸市景観賞」

- 応募期間 平成27年8月1日～平成28年7月31日
- 応募総数 30通 (25件)
- 応募者数 25名
- 表彰件数 4件

「植物屋A R A Y A」(景観づくり部門) 根城五丁目10-19
「八戸学院短期大学幼児保育棟と美保野キャンパスのケヤキ並木」(まちなみ空間部門) 美保野13-384
「八戸市立南郷図書館」(まちなみ空間部門) 南郷大字市野沢字中市野沢39-1
「蕪島前広場と蕪島海浜公園」(まちなみ空間部門) 鮫町字鮫

- 表彰式 平成29年1月6日

第29回 平成29年度 (2017)「八戸市景観賞」

- 応募期間 平成28年8月1日～平成29年7月31日
- 応募総数 27通 (18件)
- 応募者数 20名
- 表彰件数 3件

「旧島守発電所及び旧島守発電所保存公園」(景観づくり部門) 南郷大字島守字持金沢3
「城下館々」(まちなみ空間部門) 城下4丁目9-2
「小さな街のレストランSpread & 地域のお洒落な集会所Canvas」(まちなみ空間部門) 妙字坂中8-1-1

- 表彰式 平成29年12月20日

第30回 平成30年度 (2018)「八戸市景観賞」

- 応募期間 平成29年8月1日～平成30年7月31日
- 応募総数 31通 (22件)
- 応募者数 29名
- 表彰件数 4件

「小久保保育園」(まちなみ空間部門) 桜ヶ丘二丁目35-46
「八戸市立西白山台小学校」(まちなみ空間部門) 西白山台四丁目15-1
「更上閣にぎわい広場」(景観づくり部門) 本徒士町5-4
「三八城公園」(景観づくり部門) 内丸一丁目14-49他

- 表彰式 平成30年10月21日

第31回 平成31年度 (2019)「八戸市景観賞」

- 応募期間 平成30年8月1日～令和元年7月31日
- 応募総数 20通 (17件)
- 応募者数 16名
- 表彰件数 3件

「相馬邸(工房マザーハウス・café yumeru)」(まちなみ空間部門) 桜ヶ丘1丁目1-20
「八戸市みなと体験学習館」(まちなみ空間部門) 湊町字館鼻67-7
「島守田園空間博物館運営協議会」(景観づくり部門) 南郷大字島守字古坊61-1

- 表彰式 令和元年11月19日

過去5回応募状況

○募集結果

	第31回	第30回	第29回	第28回	第27回
応募総数	20 通	31 通	27 通	30 通	27 通
まちなみ空間	10	15	12	23	18
景観づくり	7	7	6	2	6
まちなみ空間&景観づくり	—	—	—	—	—
その他（重複等）	3	9	9	5	3
応募者数	16 名	29 名	20 名	25 名	25 名

「建築物部門」

- ・ 周辺の景観と調和し優れたデザインの建築物（住宅・商業施設・工場など）
- ・ 花や緑を活かして計画的に整備された住宅
- ・ 通りに面し、ゆとりと潤いのあるオープンスペースを設けた建築物
- ・ 歴史や文化が感じられ、次世代に伝え残していきたい建築物
- ・ 印象的でデザイン性に優れた工作物（モニュメントなど）

「広告物部門」

- ・ 優れた景観を構成し、地域のシンボルになるような看板
- ・ デザイン性に優れた看板
- ・ 周辺景観に配慮したショーウィンドウ

「公共施設・公共空間部門」

- ・ 国や地方自治体等が所有する建築物や工作物（看板・モニュメント等）のうち、周辺景観と調和しているもの
- ・ 広場や公園等の公共空間のうち、良好な景観を形成しているもの

「景観づくり活動部門」

- ・ 地域住民や事業者などによる良好な自然的な景観づくりに資する個人または団体による活動
- ・ 歴史文化的景観の保全・継承または良好な景観づくりに資する個人または団体による継続した活動
- ・ 海岸や丘陵、田園空間などの、美しい景観づくりに資する個人または団体による保全活動
- ・ 地域住民が主体となり、先導的役割が期待でき、地域の個性や魅力ある景観を維持・活用するための取り組み又は活動
- ・ 色彩や形態の統一感などにより、歩いて楽しい空間を創出している街なみづくりに資する個人または団体による活動

「生きた景観部門」

- ・ 歴史・文化・自然・風土に調和した、将来にわたり守り育てていくべき「八戸らしい」景観又はイベントや街なみ
- ・ まちや地域の営みを象徴し、空間と居住者・来訪者など人々が空間を使うことで生まれる場を表現する景観
- ・ 今も生き生きとあるまちや場所を物語る景観